

就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名: わだちコンピュータハウス
住所: 名古屋市昭和区下構町1-3-3
電話番号: 052-841-9888

事業所番号: 2316200027
管理者名: 石田 長武
対象年度: 2024年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
65点

(II) 生産活動
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
60点

(III) 多様な働き方 (※)
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
小計 (注1) 7点

(IV) 支援力向上 (※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
小計 (注2) 6点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
10点

(VI) 経営改善計画
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
0点

(VII) 利用者の知識・能力向上
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
10点

項目別スコア表: 労働時間(65), 生産活動(60), 多様な働き方(7), 支援力向上(6), 地域連携活動(10), 経営改善計画(0), 利用者の知識・能力向上(10)

合計 175 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（2024年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	10,183	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,919	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.3	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（2022年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,214,524	円	利用者に支払った賃金総額	13,776,790	円	収支	1,437,734	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（2023年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,029,972	円	利用者に支払った賃金総額	15,238,340	円	収支	3,791,632	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（2024年度）

生産活動収入から経費を除いた額	23,769,584	円	利用者に支払った賃金総額	16,445,134	円	収支	7,324,450	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（2024年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

（Ⅳ）支援力向上

前年度（2024年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している   
 ②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。   
 ※研修名 AJU職員研修  
 研修講師 山田 昭義氏  
 実施日・受講者数 2月16日 3人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している   
 ※研修、学会等名 名古屋市福祉施設等向け防災セミナー  
 実施日 8月5日、11月22日  
 ※学会誌等名  
 掲載日 月 日  
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している   
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている   
 ※先進的事業者名  
 実施日/参加者数 月 日 人  
 ※他の事業所名 株式会社LITALICO  
 実施日/参加者数 10月31日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。   
 ※商談会等名 東員町障害福祉計画PDCA業務打合せ  
 主催者名 東員町地域福祉課  
 日時 2月4日  
 内容 業務委託に向けて検討事項の整理

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している   
 ⑥当該人事評価制度を周知している   
 人事評価制度の制定日 2019年4月1日  
 人事評価制度の対象職員数 6名  
 うち昇給・昇格を行った者 6名  
 当該人事評価制度の周知方法 職員全体会

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している   
 ⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している   
 ※配置期間 2024年10月11日～25年3月31日  
 就業時間 9:00～18:00  
 職務内容 利用者の職業相談

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている   
 ※評価を受けた日 月 日  
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている   
 ※認証を受けた日 月 日  
 規格等の内容

（Ⅵ）経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。   
 ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	わだちコンピュータハウス
住所	名古屋市昭和区下構町1-3-3
電話番号	052-841-9888

事業所番号	2316200027
管理者名	石田 長武
対象年度	2024年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 愛・地球博記念公園 実施日程 2024/8/3 実施した生産活動・施設外就労の概要 愛・地球博記念公園園内ボランティア研修受託 利用者数 等 1名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい ボランティアの育成 地域にとってのメリット 障害者とインクルーシブな関係性の構築 対象者にとってのメリット 障害当事者と触れ合う機会をもつことができる。</p>	<p>成果物の写真</p> 
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 障害特性の理解 得られた成果 ボランティアと障害者との交流 課題点 具体的な場面での対応を伝える</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p>	<p>:参加したボランティアの障害者への理解が深まり、介助技術の向上に寄与した。座学に加え、研修会場の外で車いすの操作体験を行ったことで、参加者が積極的に学ぶ様子がみられ、非常に好評であった。</p> <p>:ボランティア全体の介助技術向上のための研修機会の創出</p>		
連携先企業名	株式会社コングレ	担当者名	田村 博昭

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	わだちコンピュータハウス
住所	名古屋市昭和区下構町1-3-3
電話番号	052-841-9888

事業所番号	2316200027
管理者名	石田 長武
対象年度	2024年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 わだちコンピュータハウス</p> <p>実施日程 2024/12/9、2025/3/28</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 印刷機の新機種導入にあたっての勉強会</p> <p>利用者数 等 5名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真</p>   <p>活動内容の追加コメント</p> <p>Duplo様に新機種を作業場にお持ちいただき、利用者一人一人に使用方法をご説明いただきました。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 新機種の使い方を学ぶ。</p> <p>利用者にとってのメリット 新機種の使い方を習得することができる。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果・得られた成果 新しい知識・技能の習得</p> <p>課題点 完全に理解できてない利用者もいた。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>多くの利用者さんが主体的に発言され、質問されていて、意欲を感じました。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>皆さんに新機種の使い方をご理解いただくために、今後もこういった会を開いていきたいです。</p>	
連携先企業（担当者）	デュプロ販売株式会社 上出尚輝

## 利用者からの意見・評価

<p>今回、新機種の使い方を知ることができ、多くの学びがあった。今後もこういった勉強会を実施し、自分たちのスキルアップをめざしたい。</p>
--